

平成29年度 成育医療研究開発費 研究課題一覧

課題番号	研究者	課題名
26-11	深見 真紀	成育希少疾患の症例登録と遺伝学的診断に関する研究
26-13	秦 健一郎	原因不明先天異常・産科異常の総合診断体系の構築
26-18	大矢 幸弘	成育医療におけるゲノム情報を含む長期追跡データの構築と病因解明に関するコホート研究
26-19	堀川 玲子	成育医療における妊娠環境と母子長期予後の病態解明に関するコホート研究
26-20	清河 信敬	小児がんの登録・中央診断の推進を基盤とする病態解明と先駆的診断法開発
27-1	笠原 群生	小児臓器移植医療における新規治療方法の確立・次世代育成に関する研究
27-2	今留 謙一	簡便で安価な病原微生物迅速診断法の開発と実践および難治性ウイルス疾患の新規診断法・治療法の開発についての研究
27-3	左合 治彦	先進的胎児治療法・診断法の実用化に向けた研究
27-4	富澤 大輔	小児稀少難治性白血病/リンパ腫に対する新規治療法の開発に関する研究
27-5	小林 徹	小児における薬理遺伝的情報に基づくワルファリン至適投与量設定基準の開発 —多施設共同非介入観察型研究—
27-6	宮入 烈	重症小児感染症の診断・治療の開発と最適化
27-8	大野 通暢	組織工学人工気管による小児気道再建と呼吸系疾患児のQOL向上に関する研究
27-10	佐々木 八十子	死産・周産期死亡および低出生体重児出生予防に関する包括的研究
27-12	新井 勝大	小児期発症炎症性腸疾患の病態把握、診断基準確立および将来的な治療研究基盤確立のための研究
27-14	小崎 里華	次世代シーケンサーを用いた小児遺伝性疾患の診断システムの開発
27-15	松本 健治	小児期の血漿中miRNAプロファイルのバイオマーカーとしての有用性を検討するためのデータベース作成
27-18	中村 浩幸	母児感染症の克服に向けた臨床との連携に基づく基盤研究
27-32	山口 晃史	不妊および不育に対する治療試験
28-1	小野寺 雅史	小児遺伝性疾患に対する遺伝子治療実施体制の構築
28-2	東 範行	遺伝解析とヒトiPS細胞由来視神経細胞を用いた小児の視神経障害の病態と治療の研究
28-4	小野 博	川崎病の病因・病態解明と新規治療戦略開発体制の構築

平成29年度 成育医療研究開発費 研究課題一覧

28-5	加藤 元博	小児に対する最適な造血幹細胞移植法の開発研究
28-6	鏡 雅代	SGA性低身長に対する遺伝子診断システムの開発と遺伝学的原因に基づく身長予後および治療法の検討
28-7	齋藤 英和	生殖補助医療の安全性評価に関する研究：日本産婦人科学会登録ビックデータ（2007～2013年）を用いた調査研究と実証試験
28-9	斉藤 和幸	国立成育医療研究センターにおけるAR0機能の確立とその評価
28-10	井手 健太郎	「尿を診る」急性肝不全の新規バイオマーカーCXCL8(77)の体外診断法の確立
28-12	岡村 浩司	新規ヒトゲノム参照配列GRCh38および日本人基準配列を活用したゲノム変異診断
28-13	上野 瞳	小児腎腫瘍の鑑別診断法の確立および術前診断法の検討
29-1	梅澤 明弘	成育疾患に対する再生医療に関する研究
29-2	森田 英明	自然リンパ球の解析に基づいた成育期慢性炎症性疾患の新規治療標的創出
29-3	松本 公一	NCCHD lifetime cohortを基盤とした小児血液・腫瘍患者の長期フォローアップ情報の収集
29-4	内山 徹	重症複合免疫不全症の早期診断および治療体制の構築に関する研究
29-6	要 匡	新生児期に肝障害をきたす疾患の病因・病態解明と迅速ゲノム診断法の確立
29-7	鳴海 覚志	MIRAGE症候群の自然歴と表現型スペクトラムの解明を目指した臨床研究
29-8	石黒 精	小児血栓症の早期診断法と長期治療管理法の開発に関する研究
29-9	守本 倫子	小児固形腫瘍に対する白金製剤治療によって生じる難聴の易感受性遺伝子検索
29-10	蓋 若瑛	医療的ケアが必要となる重症障害児・慢性疾患児のレスパイトケアの社会的価値に関する包括的評価研究
29-11	高田 修治	ゲノム編集による疾患の原因遺伝子同定や病態解明のための基盤技術開発
29-12	藤野 明浩	リンパ管疾患データベースの整備及び疾患関連試料基礎バンクの作成
29-13	和田 誠司	新しい胎児治療法と胎児治療のデータベースに関する研究
29-14	松田 剛	小児難治性ウイルス疾患およびリンパ腫における感染およびガン細胞同定方法の開発
29-15	甘利 昭一郎	周産期医療におけるSimulation-based Trainingの実践、評価と新たなトレーニングプログラムの開発
29-16	宮本 幸	グリア細胞側から神経疾患の病態メカニズムを解く

平成29年度 成育医療研究開発費 研究課題一覧

29-17	福井 由宇子	クロマチン制御因子と希少疾患-新規原因遺伝子の探索と病的意義の解明-
29-18	梅原 永能	子宮内胎児発育遅延における管理指針作成とその病態解明
29-19	立花 良之	妊娠期から始まる、自閉スペクトラムの母親とその子どもへの支援及びそれに関する心理社会的因子についての疫学研究
29-20	青砥 早希	成育ゲノム医療の推進に向けたデータベース開発
29-21	宮戸 真美	小児疾患発症に関与するNR5A1を介した分子機構の解明
29-22	廖 華南	先天性サイトメガロウイルス感染症の神経学的合併症に対する新規治療法の開発
29-23	柳 久美子	社会実装を目指した迅速な疾患原因遺伝子解析法の開発
29-24	西尾 佳明	精巣凍結保存・移植による男児癌患者の妊孕性温存の検討
29-25	五十川 伸嵩	在宅超重症児への訪問歯科診療導入モデル構築に関する研究
29-26	宮戸 健二	不育症・血栓症の原因としての抗リン脂質抗体症候群に対する診断・治療法の開発
29-27	竹内 一朗	成分栄養剤による栄養管理が行われている乳幼児を対象とした栄養素欠乏の探索的研究
29-28	伊藤 裕司	診察指装着型オキシメータを用いた組織酸素飽和度による症候性未熟児動脈管開存症の評価の検討
29-29	杉江 真以子	広範囲に上皮や内皮細胞の傷害を引き起こす疾患（アトピー性皮膚炎、炎症性腸疾患、川崎病、好酸球性胃腸炎）における活性型IL-33のサブタイプの解析
29-30	金沢 英恵	小児がん治療後の歯科合併症に関する研究
29-31	宇佐美 憲一	小児潜在性二分脊椎における原因遺伝子の検索
29-32	金沢 誠司	胎児循環血液量評価の標準化と予後改善指標の作成
29-33	小澤 伸晃	合併症妊娠の胎盤を用いた免疫学的妊娠維持機構の解明